

発行所

株式会社FPシミュレーション

大阪府中央区平野町3-1-10 Tel :06-6209-7678

編集発行人:税理士 三輪 厚二 Fax :06-6209-8145

◇ タッチパネルで確定申告を

Q : 今年も所得税の確定申告の時期となりましたが、銀行のATM画面のように指示に従っていけば申告書が作成できるシステムがあると聞きました。本当でしょうか。

A : 昨年から全国の税務署に設置されています。

【解説】

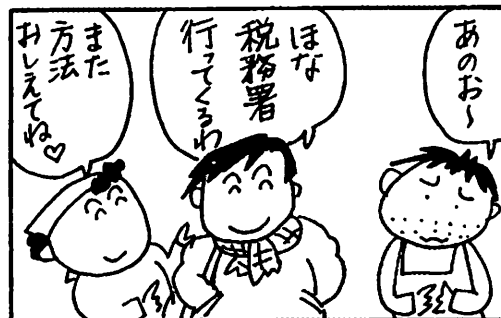
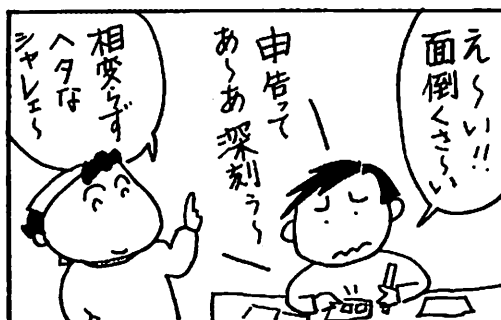
平成10年分の確定申告から、タッチパネル方式による所得税確定申告書作成システムが全国に導入されています。

このシステムで申告書を作成できるのは、①医療費控除を受けるサラリーマン、②年の途中で退職した者、③2箇所以上から給与収入がある者、④年末調整済みで年末調整漏れの所得控除のある者、が対象になります。このうち、③と④については今年からの対象です。

平成10年分確定申告でのタッチパネルシステムの利用者数は、医療費控除用が257千件、中途退職者用は367千件で、合計624千件の利用となっています。そのうち申告書発行数は、医療費控除用が165千件、中途退職者用が255千件で、合計420千件の確定申告書が、このシステムにより作成されたこととなります。

今年は、524税務署と還付申告センターに1260台設置されています。

ちなみに、申告する時には、医療費の領収書や給与所得の源泉徴収票等添付しなければならない書類がありますので、各自必要に応じて用意しておいてください。



KIMIYO-I